

筑波大学新聞

第330号

編集責任 筑波大学新聞 編集代表 福原直樹

TEL: 029(853)2040-6699

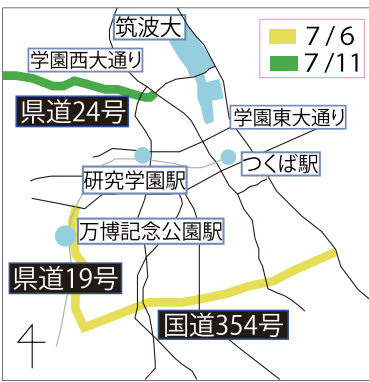
Email shinbun@un.tsukuba.ac.jp

発行所 筑波大学 茨城県つくば市天王台1-1

紙面から 学生人材バンク 絶対音感 リオ五輪、バラ 女子剣道 東大 学生競技ダンス大会 5人がメダリストに 大西 全日本で準優勝 2年連続入賞の3位 1110

特集 6,7 大学生と英語 筑波大の英語教育は今 ミニ特集 3 4誌を特集 試行錯誤重ねる「学内誌」

車上荒らし 7月連続発生



つくば市内で7月6日と10日の両日、車上荒らしが短時間で集中的に発生し、同月の事件数は通常の月の倍以上に増えている。つくば市署への取材でわかった。同市では同じ7月6日、筑波大学のシス博覧会も被害にあった。学生25名、56名分の個人情報などが盗まれた。オートパソコンが入った郵便物を盗まれたほか、9月21日に市田部で連続して事件が起きており、同署は同一グループによる犯行の可能性が高いとみて捜査している。(橋野朝奈II日本語・日本文学文化学類2年・小宮山珠生II社会学類2年・写真も)

筑波大教員も被害あう

犯行経路と見られる道路と事件発生日

同一グループ 犯行の可能性 同署によると、7月6日は国道354号線沿いなど、11日には常総市から筑波大前までの路線(県道24号)沿いで事件が集中的に発生。午後6〜9時ごろまでの短時間の犯行で、飲食店やホームセンターの駐車などに駐車中の無人の車が狙われた。筑波大教員も6日午後9時前後、東大町の飲食店の駐車

場(約20分間) 自家用車を駐車した間に被害あっていた。同署によります。このグループは車で大通りや移動しながら駐車場を物色する飲食店まで入る。道路24号沿いで発生。このグループは「パン」というカラス特有の鳴き声を使って、犯人後に、再入車で大通りに逃走している可能性が高いと同署はみている。また、同署によります、カラスを誘って脱出した



「緊急ハンマー」の一種。突起部分(写真右上部)を使えば簡単に窓ガラスを割ることができる

「緊急ハンマー」を使った可能性が、本紙の実験では、自署の方。又別のグループは「パン」というカラス特有の鳴き声を使って、犯人後に、再入車で大通りに逃走している可能性が高いと同署はみている。また、同署によります、カラスを誘って脱出した

今回連続発生を繰り返している。つくば市署は真実を明かさない、犯行場所大町通り沿いの飲食店を取材したところ、7月6日、11日の両日、少なくとも2店舗の駐車場に被害があったと確認できた。また、事件発生当日は勤務してない店員に話を聞いたところ、全員が「店内からは全く音が聞かずにカラスが割っていった」と話している。

学内への不法投棄絶えず 処分費5年で倍増

筑波大学の学生宿舍に大量の家電製品が不法投棄されている問題で、昨年度宿舍の処分費が約450万円の処分費を拠出していたことが、学生生活課への取材で分かった。23年度に約60万円増加し、昨年度は過去5年間で最高額。大学はこれまで周辺で見つかった不法投棄物を回収し、処分を依頼してきたが、「仮設粗大ゴミ置き場」を設けたが、ここに新たなゴミが投棄され続け問題が拡大している。同課によると、学外者による不法投棄の可能性もある一方、抜本的な対応策がないのが現状。

「越前」比較文化学類1年 徳永樹II日本語 日本文学文化学類(年) 不法投棄現場はの矢・場を中心とする。宿舍付近に不法投棄物が散平砂・追越の各宿舎に設置 学生生活課によります。学内(して)いた。このほか、大された「仮設粗大ゴミ置き場」学生生活課は過去10年以上、年間約6000年に「仮設

宿舎を 閉

え続け、同課によります処分費。処分費は23年度が計34.5万、150.9万だったが、24年度計60万、20.8万、25年度計60万、20.3万、26年度計73万、30.4万と増加。昨年度は計74万、47.7万円。今年度も4月に約40万の約2万4千円で処分し、処分費は昨年度より増える可能性がある。不法投棄物の内訳は冷蔵庫、洗濯機、テレビ、炊飯器、家電製品のほか、椅子やマットレスなども含まれており、大量のゴミが短期間で増える傾向がある。だが入居者の多くは、考えている業務の大規模な改修も、手をおよぼしてはきていない。仮設粗大ゴミ置き場に「仮設粗大ゴミ置き場」の隣にあり、いつもゴミが置かれていたが、今年度

瀨立モニカ8位入賞

9月18日に開かれたカナダ・モニカカヌー大会で、瀨立モニカ(体幹学)が8位入賞を果たした。15日に行われた決勝では、1位に入賞した。4年後の東京大会向け「必ず表彰台に立つよう、練習を重ねよう」との言葉を聞いた。大西美雨II社会学類3年8面(五輪)バラ(関連記事)



決勝でカヌーを漕ぎ懸命にゴールを目指す瀨立

「モニカカヌー」響く レース前、会場に「モニカカヌー」が響きわたった。モニカカヌー大会の出場権をつかき、6人中4位で決勝進出。最終では好スタートを切り、レース後半は順調に回れ、優勝した。決勝は、1位の選手と(約)12秒差でゴールした。瀨立は8月に行われた世界選手権(ドイツ・デュイ)で1位になり、6人中4位で決勝進出。大会の出場権をつかき、6人中4位で決勝進出。最終では好スタートを切り、レース後半は順調に回れ、優勝した。決勝は、1位の選手と(約)12秒差でゴールした。

前カゴにも注意

同署による自転車の前カゴの荷物の羅雑車上荒らしであり、つくば市内では毎年、一定数の学生が被害を受けている。同署は、大勢で荷物の放置、注意すべきだと話している。

リオ五輪が終わった

リオ五輪が終わった。名勝負ばかりの大会で、印象深かったのはレスリング女子53kg級決勝。世界選手権を16連覇をかけた吉田沙里里の敗北も衝撃的だったが、目を奪われたのは相手選手、米のヘレン・マリスの涙だった。彼女が吉田に勝つために階級を下げ、減量に耐え、吉田のインテビュー記事を見逃さず研究したという。一研究したのが彼女(吉田)を好きになった。彼女は私のヒーローだった。そう話したマリスの涙は、喜ぶからには見えた。1年生活で二級を得たが、その後は負けが続いている。ある時、体が入ります

筑波大学学生人材バンク

学生に一部の大学業務を委託

7月開始



筑波大学 学生人材バンク 筑波大学 学生人材バンク 新任教員 短期雇用 筑波大学 University of Tsukuba

「筑波大学学生人材バンク」では、大学の業務補助のための「短期雇用」の支援を行ってきたが、7月から、新たに将来職を自習する学生に一部の大学業務を完全に委託する「委託業務」のシステム運用が開始された。授業に必要な自治と自立心を養成していくことが目的だ。留学生の支援も視野に入る。

(山本 楓)比較文化学類1年

筑波大学学生人材バンクのホームページ

大学の業務の一部に公募し、委託された学生は個人事業主として一人ひとりで業務を行う。業務の流れは、①大学が委託業務を担う学生が計画書を作成し、②公募された学生が業務委託を申請し、③大学が審査して業務委託が承認された学生は、個人事業主として業務を行う。業務の流れは、①大学が委託業務を担う学生が計画書を作成し、②公募された学生が業務委託を申請し、③大学が審査して業務委託が承認された学生は、個人事業主として業務を行う。業務の流れは、①大学が委託業務を担う学生が計画書を作成し、②公募された学生が業務委託を申請し、③大学が審査して業務委託が承認された学生は、個人事業主として業務を行う。業務の流れは、①大学が委託業務を担う学生が計画書を作成し、②公募された学生が業務委託を申請し、③大学が審査して業務委託が承認された学生は、個人事業主として業務を行う。

大量の個人情報 車上荒らし 期末試験答案も

筑波大教員の被害 筑波大学は7月25日の臨時記者会見で、システム情報系の30人が教員が帰宅途中に立ち寄った飲食店の駐車場で盗まれた個人情報と、期末試験答案も盗まれた。被害者は、盗まれた個人情報と、期末試験答案も盗まれた。被害者は、盗まれた個人情報と、期末試験答案も盗まれた。



盗まれた個人情報、同教員のノートパソコンなども含まれていた。筑波大学は7月25日の臨時記者会見で、システム情報系の30人が教員が帰宅途中に立ち寄った飲食店の駐車場で盗まれた個人情報と、期末試験答案も盗まれた。

大量の個人情報 車上荒らし 期末試験答案も 盗まれた個人情報、同教員のノートパソコンなども含まれていた。筑波大学は7月25日の臨時記者会見で、システム情報系の30人が教員が帰宅途中に立ち寄った飲食店の駐車場で盗まれた個人情報と、期末試験答案も盗まれた。

学生が小中学生に芸術指導 学内展示作品の鑑賞も

子どもたちが芸術を学べる場として、夏休み期間中、アート・デザイン・写真・映像などのワークショップや、子どもたちが学んだ作品を展示する学内展示が行われ、多くの学生が参加した。

検証

取材の経緯には問題なし 検証 本紙編集部は、取材の経緯には問題なしと検証している。取材の経緯には問題なしと検証している。

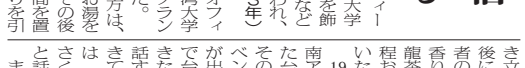
検証

取材の経緯には問題なし 検証 本紙編集部は、取材の経緯には問題なしと検証している。取材の経緯には問題なしと検証している。

取材の経緯には問題なし 検証 本紙編集部は、取材の経緯には問題なしと検証している。取材の経緯には問題なしと検証している。

台湾文化 学生や市民に発信 直木賞作家のトークショーも

筑波大学が主催する「台湾文化を筑波大まで」は市民に広がる台湾文化ウィークが16日(土)は、筑波大のサテライトオフィスで行われた。台湾の劇団による演劇や、直木賞作家のトークショーなどが開催された。会場は、大城沙織(比較文化学類3年)による演劇が中心であった。



台湾式で烏龍茶をいれるスタッフたち(9月16日、Biviつくばの筑波大学サテライトオフィス) = 田中開撮影

16日の開会式後に烏龍茶を試飲した来場者の女性は「とても豊かな香りが楽しめ、普段飲む烏龍茶とは全く違った。驚く程おいしかった」と話していた。

19日には直木賞作家の乃南アサさんが、自身が書いた台湾の紀行本について、その執筆経緯などを話すイベントも行われた。立ち見客も多かった。

台湾の茶の歴史について、筑波大の台湾学専攻で茶の歴史を研究する乃南アサさんが、台湾の茶の歴史について話した。

茶葉の歴史について、乃南アサさんが話した。台湾の茶の歴史について話した。

茶葉の歴史について、乃南アサさんが話した。台湾の茶の歴史について話した。

茶葉の歴史について、乃南アサさんが話した。台湾の茶の歴史について話した。

お茶大と連携協定 ICUに続き2校目

筑波大学とお茶の水女子大学(東京)は9月16日、筑波大東洋キャンパスで連携協定の調印式を行った。調印式は筑波大の永田泰介学長、お茶の水女子大学の水谷京子学長が出席した。

茶の水女子大の泰京学長と、筑波大の永田学長が調印式を行った。

調印式では、両校の連携協定の概要が発表された。

両校の連携協定の概要が発表された。

両校の連携協定の概要が発表された。

両校の連携協定の概要が発表された。

両校の連携協定の概要が発表された。

両校の連携協定の概要が発表された。

試行錯誤重ねる「学内誌」

筑波大学で開学以来、本紙のほかにも、学類誌のように学生が中心となり制作する学内誌が発行されてきた。1980年には14の学類誌が発行されたが、その多くが廃刊した。全国的に紙媒体の不在が懸念される中、現在残る紙誌は独自の視点で記事を書いたり、ウェブ配信を試みるなど試行錯誤を重ねてきた。また、リバーバーを新たな形人気を得るものもある。学内誌の取り組みを取り上げた「鈴木雅也・佐々木修二・吉永真理」のインタビュー記事(筑波大学新聞)を掲載した。日本語・日本文化学類、吉永真理、生物学類、佐藤昌史(物理学)

■Campus 学生の興味引く企画

全学学類・専門学類代表者会議(全代会)77年創設、興味引くような企画記事が発行するCampusを大代会の活動報告のた、75年に創刊。年3回、約1000部を無料で配布する。A4サイズ、裏表の表紙を合わせた12面構成の形式。学生の布いている。

■学内誌の歴史 40年前「創刊ブーム」

筑波大学には全代会の広報誌「Campus」や、なご、さまざまな学内誌が有る。筑波大生が制作する。情報部「ツクマガ」、アパルト情報に詳しい情報部「学類誌」だ。子(ついで)、筑波大のスポーツ大会選手活の「筑波大スポーツ」80年代前半、80年代後半、77年自然学類の有志が「筑波大」の学類誌の創刊が多かった。その後も創刊は続いた。83年の国際関係学類が新設された。学類誌「Global」が創刊。「新学類」として盛り上げるか、学生自身が考える紙面が作られた。こうした「創刊ブーム」の時代が終わると、各学類誌は名称の変更や廃刊・復刊を繰り返して、徐々に減少していった。現在の学類誌は少ない。各学類の学類誌をめぐり、学類誌の「MAST」情報学類の「WORD」、情報学類の「WORD」、知識情報学類の「Milk」、生物資源学類の「買季野菜」が発行されている。

学内誌名称	発行部数	発行元	創刊年	配布場所	発行頻度
WORD	変動あり	情報学類 WORD編集室	1979年	第3エリア・A・C棟 図書館など	年5、6回
MAST	ウェブのみ	情報メディア 創刊学類	2009年	ウェブ配信	不定期
Milk	不明	知識・情報 図書館学類	2011年	図書館閲覧機前	年2回
買季野菜	新入生号は140部 その他は20部	生物資源学類	2015年	生物資源学類の 学生控え室	年2回
ツクマガ	6000部	学生団体C4	2004年	学内・大学周辺	年1回
Campus	1000部	全代会	1975年	全代会会場ほか	年4、5回
筑波スポーツ	1500部	筑波スポーツ 編集部	1977年	学内各所	年4回
筑波大学新聞	21000部	筑波大学新聞	1974年	学内・大学周辺	年7回

→現在発行されている主な学内誌



今までに発行されてきた学内誌の数々(9月27日、筑波大学新聞編集室で)＝岡田優太郎撮影

以上が築波のこともあった。次号からの配布数を調整するほか、残部から学生の反応を測っている。また、学内外で見られる動物を調べた「ついで」自然に興味を引く記事の掲載を増している。

■ツクマガ ツクナビ

筑波大生の有志が構成される学生団体「C4」は、学生生活に密着したテーマを取材し、月々3回発行するツクナビを運営している。記事を書くに共に、手で持ち運ぶ紙媒体も大切にしたいとの思いから、毎年4月にツクマガというフリーペーパーを制作している。ツクマガは約40ページ、B5サイズの雑誌くは、1週間ほどの日々に合わせて、学生視点の多様な企画が人気を集めている。C4は創立15年目、約10人の編集員の大半は1、2年生。大学近のアーパールの制作は1月頃から始

残部状況をデータ化

79年刊の情報学類誌「WORD」は数少ない学類誌の一つ。B5サイズで画面約30×100センチ。ホキキスでつった雑誌形式で発行する。発行は不定期に5、6回、編集員は1、4年生に約20人。編集員が興味を持って自ら書いた文章投稿によって、編集の方向性は切々と、編集の面白さは、記事の面白さで決まるといっている。内容はデジタル技術などの分野が多い。他学類の学生には難しい記事もある。

また、毎年テーマを決めており、昨年は「ツクマガのシネマティック」。「日興味を引くテーマ」を担った。1年度の発行のため、季節を問わずに読める内容が多い。昨年の「暖かくなる」は、昨年の「暖かくなる」という特集は、おしゃべりなフェスが紹介された。早の山頂が、ツクマガは毎月表紙を公開している。

こだわりの表紙



活発に意見が飛び交う「C4」の編集会議(8月29日、つくば市春日で)＝佐々木修二撮影

「ツクナビ」では、ついで、ツクマガは約40ページ、B5サイズの雑誌くは、1週間ほどの日々に合わせて、学生視点の多様な企画が人気を集めている。C4は創立15年目、約10人の編集員の大半は1、2年生。大学近のアーパールの制作は1月頃から始

編集員の関心が決め手



ホワイトボードを前に話し合う編集員(8月24日、3C棟で)＝佐藤巧基撮影

「WORD」は数少ない学類誌の一つ。B5サイズで画面約30×100センチ。ホキキスでつった雑誌形式で発行する。発行は不定期に5、6回、編集員は1、4年生に約20人。編集員が興味を持って自ら書いた文章投稿によって、編集の方向性は切々と、編集の面白さは、記事の面白さで決まるといっている。内容はデジタル技術などの分野が多い。他学類の学生には難しい記事もある。

最新情報 ウェブで

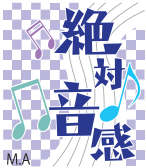
情報メディア創成学類の学類誌「MAST」は、2009年の創刊以来、有志の学類生が発行してきた。昨年11月に紙媒体での発行を休止。ウェブ版で情報発信を続けている。主に単体で発信できる。特

多くの学内誌がウェブ版に決める必要がある。紙媒体はインクと紙の消費に大きな差が出る。紙面は学類長の確認を経て印刷され、中央図書館などで閲覧できる。また、1年度総編集制作(東京都国際展示場)東京都江東区の同人誌即売会に出ている。

舞踏研究会 信頼が生む優雅な踊り



表情豊かに踊る我妻と鈴木 (9月18日、獨協大で)



息合わせステップ

「絶対音感」は、異性との公の場での交流の目的とする舞踏ダンスが舞踏とならない。男女が組込まず踊る「ワゴン」として踊る「ワゴン」に大別して踊る。それそれぞれがダンスあり、同カトルが出ることが多いと踊る。

舞踏ダンスは、異性との公の場での交流の目的とする舞踏ダンスが舞踏とならない。男女が組込まず踊る「ワゴン」として踊る「ワゴン」に大別して踊る。それそれぞれがダンスあり、同カトルが出ることが多いと踊る。

体芸図書館ラウンジ改装 バランスボールの椅子も



整備されたラウンジ・ commons (9月23日、体育・芸術図書館で)

体芸・芸術図書館(体芸図書館)のラウンジが改装され、10月1日から利用が始まりました。ラウンジには、ラウンジには、ロゼット改装され、10月1日から利用が始まりました。ラウンジには、ロゼット改装され、10月1日から利用が始まりました。

壁の色の提案を決定した協力した滝川青木(芸術)1年生は「オレンジ」の壁は、色彩的に気取り、効果があると言われる。天井や床、部屋に置く家具の色も、統一されてきたと語った。

多彩なダンスで魅せる MEL'NIGHT vol.37

ストリートダンスサークル RealJam が主催するダンスイベント「MEL'NIGHT」が、8月6日に club GOLD で、計28ユニットが披露した。



活気ある舞台を見せた1年生のメンバー (8月6日、club GOLDで) = RealJam 提供

ライブイベント「MEL'NIGHT」が、8月6日に club GOLD で、計28ユニットが披露した。

ダンスサークル RealJam が主催するダンスイベント「MEL'NIGHT」が、8月6日に club GOLD で、計28ユニットが披露した。

社交ダンスで、競技ダンスには、競速して踊る間を縫うように、大胆な舞を交え、互いに背を向けて踊る。男性が女性の腰を支え、互いに背を向けて踊る。男性が女性の腰を支え、互いに背を向けて踊る。

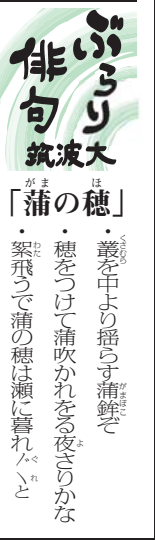
団員の創意工夫光る 第8回回画展開展

筑波大学の美術サークル「回画」の展覧会が7月18日から、筑波大学総合体育館で開催された。

「回画」の展覧会が7月18日から、筑波大学総合体育館で開催された。

俳句

「蒲」は穂、葉を中より揺らす蒲鉾を穂をつけて清吹かれを夜なごかな架飛つて蒲の穂は瀬に喜ばれ



撮影地 = SA 横前

学生も提案を

必修以外の学びの場整備

筑波大学では今後、どのような英語教育を進めていくのか。また、大学は生に何を求めているのか。教育推進部の記者に聞いた。

■ICUと連携

筑波大と国際基督教大学(ICU)は4月、共同で教育・研究を進めるとを目的し、大学間の連携協定を結んだ。英語の授業が充実しているICUと連携し、筑波大がICUで授業を受けられるようにする

■環境の整備

大学では、必修授業以外でも英語を学べる環境を整えている。代表的なものとして、日本語を学ぶ学生が「英語を学ぶ場」授業だけではカバーできない。

■機会逃さず活用を

こうした授業外のプログラムの利用が進まない理由を、同部では「プログラムの存在自体を知らない学生が多いから」と分析している。



コスモスカフェに参加し、交流する日本人学生と留学生 (1A棟学生・チューデント・コムンズ) =グローバル・コムンズ提供

「英語を学ぶ場」授業だけではカバーできない。英語を学ぶ場として、日本語を学ぶ学生が「英語を学ぶ場」授業だけではカバーできない。英語を学ぶ場として、日本語を学ぶ学生が「英語を学ぶ場」授業だけではカバーできない。

「コスモスカフェ」など行う

取材で筑波大から何度も聞いたのは必修の英語の授業の大きな不満だった。もちろん肯定的な意見もあつたが、大学の提供する授業では語力が伸びる気がしない。二年きた英語が学べないとの意見が圧倒的だった。

視点



英語教育について話す教育推進部職員 (9月6日、大学本部棟) =越智小夏撮影

制度の整備と充実が急務

「OPIETP」の結果は13年生はほぼ変わっていない。これは「1、2年生の間に筑波大が行ってきた必修の英語の授業の向上上ではないか。それが、筑波大が進めさせた英語教育の取り組みが、なぜか批判的に見られているのか」と疑問を抱いている。



兼森芳紀助教 (生理学の研究者)は、男性の奇形精子症に関わると予想され、不妊の原因を明らかにした。過去、不妊は女性に原因があるとされ、女性が多かったが、近年、原因不明の奇形精子症の割合が増えている。今回の成果は日本の夫婦の間に不妊が経験するカップルに

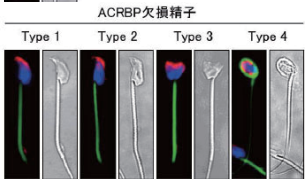
奇形精子の原因を解明 不妊治療に大きく貢献

その結果、ACRBPを正常に生成できないマウスは、正常な運動維持と「尾部分け」の機能が低下する。この精子は人間に類似した構造を持っており、ACRBPの欠如が人間の奇形精子の原因と推定されている。兼森助教は九州大学で2008年に卒業後、同大大学院に進学し、6年間の博士課程の研究を経て、現在は奇形精子症患者の精子を研究し、ACRBPと不妊との関係について研究している。不妊の原因を解明し、治療法を見つけていくことが期待されており、今後、筑波大が受精の仕組みと精子の成

成熟の研究を進め、一方、精子の一部に含まれる「ミトコンドリア」の機能を研究する。最初から不妊に関わる遺伝子を探している。兼森助教は九州大学で2008年に卒業後、同大大学院に進学し、6年間の博士課程の研究を経て、現在は奇形精子症患者の精子を研究し、ACRBPと不妊との関係について研究している。不妊の原因を解明し、治療法を見つけていくことが期待されており、今後、筑波大が受精の仕組みと精子の成



野生型精子 各写真右は電子顕微鏡の写真を、左は蛍光染色したもの。正常な野生型精子の頭部や尾部に異常が見られる。ACRBP欠損精子 Type 1, Type 2, Type 3, Type 4



「ホンモノに触れる」

私の原点は「筑波大」にある。鹿角島から出てきた仲間、田舎者、少年、若者、成長を遂げた者、それは当時の監督であった福永幹夫の「Fight to win」の精神であり、この選択目標が、大きな転換点であった。この精神は、私の原点であり、今考えれば、それは「ホンモノに触れる」ことである。筑波大の挑戦は、この精神を継承し、新しい挑戦を遂げることに尽きる。



松元剛 准教授 (スポーツ科学)

「ホンモノに触れる」とは、スポーツ科学の原点である。筑波大は、この精神を継承し、新しい挑戦を遂げることに尽きる。筑波大は、この精神を継承し、新しい挑戦を遂げることに尽きる。筑波大は、この精神を継承し、新しい挑戦を遂げることに尽きる。

リオ五輪・パラリンピック

桐の葉躍動 5人がメダリストに

永瀬 笑顔無き銅メダル

「1面に関連記事」ラジール・オジャンイロで、8月5〜21日に五輪、9月7〜18日にパラリンピックが開かれた。筑波大附属学校の在校生・卒業生は22人が出場。五輪選手で永瀬貴典(平成27年度体育専門学群等)が銅メダルを、パラ競泳では山田拓朗(平成25年度同卒)が銅メダルを獲得する(各、5人のメダリストが誕生した。日時はすべて現地時間)。



永瀬は3位決定戦で世界ランキング1位のチリキシビリに競り勝ち、メダルを獲得した(8月9日、男子81*・級3位決定戦で)

山田 悲願のメダル獲得

日本新記録も達成

9月13日、パラ競泳男子50メートル運動機能障害で、山田拓朗(NTD)が大会初のメダルを獲得し、4大会連続のメダル獲得に貢献した。山田は、男子100メートル自由形でも、平成25年度体育専門学群等)が26秒00の日本新記録(26秒00)を達成した。



壮行会で抱負を語る山田(7月)

13日に行われた男子50メートル自由形の予選では26秒20の自己ベストをマーク。総合4位で決勝進出を決めた。決勝は苦手をぶちまけた山田が、8人中最速のスタートを切った。25秒99で、わずかに前に出たが、後続の選手に追いつかれ、と激しい先頭争い。最後はわずかに抜かれたトップとは、0秒05差の3位となったが、自己ベストを更新し、日本新記録を塗り替える活躍を見せた。

柔道

8月9日に行われた五輪男子81*級で、永瀬貴典(平成27年度体育専門学群等)が銅メダルを獲得した。この階級では、2000年のシドニー五輪以来の快挙となった。永瀬は、前回から出場順調に勝ち進み、準々決勝で世界ランク9位のセルジ・トマ(UAE)と対戦した。両者とも盛から積極的に攻めるが、技が決まらず拮抗した状態に。だが、4分4秒に袖釣り込み腰で有効を取られると、永瀬は逆転で、敗北した。敗者復活戦に回った永瀬は、アントノフ・パロア(ロシア)にバックレグで一本勝ち。3位決定戦へ進んだ。対戦相手は世界ランク1位のフアンテール・チリキシビリ(ジョージア)。

福岡 4強入り貢献 NZ戦チーム救う守備



福岡堅樹

し続けた永瀬は、3分40秒に得意の内股で有効を獲得。その後指差すを回して、逃げ切った優勝勝ちを収めた。しかし、金メダルを目指していた永瀬は、試合でも笑顔を見せないままだった。筑波大から試合を見守った増地克己・筑波大柔道部監督(体育系准教授)は、「2年前の世界選手権では敗者復活戦で勝ち上がったが、今回は準々決勝敗退しても最後まであきらめずにメダルを獲得した」と評した。4年後は金メダルを獲得してほしい」と期待を込めた。(加藤未悠・社会学類三年)

五輪男子7人制ラグビーが8月9〜11日に行われ、福岡堅樹(パナソニックワイルドナイツ、平成27年度情報学類等)が試合途中出場。持ち味のスピードと鋭いステップで何度も突進を見せ、ニュージーランドやフランスを強襲を撃つ4強入りに貢献した。9日は世界ランキング3位のニュージーランドと対戦。日本は14〜12で歴史的な勝利を収めた。日本がトップの後半ロスタイム、福岡が絶対絶命の場面を救った。大きく突破した相手に後発生かしてゴール前で追いつきだった。相手の猛攻を止めた。(佐々木悠生)

その他の主な記録

- ◆競泳
 - 【男子】金子雅紀(体育2年)▽200メートル自由形
 - 【男子】山田拓朗(体育4年)▽3分00秒自由形
 - 【男子】廣瀬誠(平成12年度理学部教員養成施設卒)▽60級銀メダル
 - ◆陸上
 - 【男子】岡村正広(平成20年度同慶舎卒)▽マラソン(T12)銅メダル

大西 3度目出場 準備優勝

全日本 駆け引きのうまさ発揮

西谷なみ(体育3年)が準備優勝に輝いた。大西は今大会で3度目の全日本女子選手権が9月11日、日本女子選手権が9月11日、広島総合スポーツアリーナ(広島市)で行われ、大進出だ。



得意のメンを放つ大西(右)(9月11日、全日本女子選手権決勝戦で) = 全日本剣道連盟提供

準決勝では山本真理子(大阪府警)と五角の戦いになり、延長戦へ。開始直後、山本の打ち込みを返す形でメンを放ち、決勝進出を決めた。

卓球 男子4勝3敗で4位 坪井 中央大エースを完封

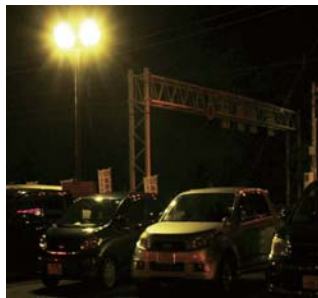


スマッシュで打ち返す坪井(9月1日、中央大戦で) = 男子卓球部提供

4勝3敗の成績を収めた。坪井は、チームメイトとして優勝を目指して戦った。昨年の全日本学生選手権ベスト8の中央大の千原(3年)と対戦した。弱みが分かってきた坪井と相手の動きを封じ、30で完封した。

9月1日に行われた初戦の相手は、この数年負けが続いていた中央大。一人ひとりが持ち味を發揮し、4人で優勝を目指して戦った。9月1日に行われた初戦の相手は、この数年負けが続いていた中央大。一人ひとりが持ち味を發揮し、4人で優勝を目指して戦った。9月1日に行われた初戦の相手は、この数年負けが続いていた中央大。一人ひとりが持ち味を發揮し、4人で優勝を目指して戦った。

「放置空間」の駐車場 車上荒らしの温床か



街灯の下でも車近くに「死角」があるように見える駐車場(つくば市内で)

ルポ 記者が見た夜の現場

「(面参照)当時、犯行に気づく人も誰もないかた...。(つくば市内の大通り沿い)7月6日、11日、連続発生した車上荒らし事件...。一連の犯行があった市内の国道345号線、県道4号線(平塚線)を9月23日、25日の両日、歩いた。犯行の大半は、これらの通称の店舗の駐車場で、犯行の時間帯の午後6～9時前後(近くで見ただけ、暗かったり、店舗から死角となる場所がある)に、犯罪を犯すように現場の環境が、被害にあつた駐車場のほか犯人たちが、そこを「放置空間」のように感じられた。(橋野朝奈、小宮山瑛生、写真も)

■広がる黒い闇

大豆の飲食店の駐車場、から狭いスペースには、内光景が映し出されている。この日は店から犯人が侵入しているのは、警官が並ぶ目撃していた店員の(当時)外からの異変には全く気が付かなかったという言葉に、現実味があった。

訪れた道路沿いの7店舗のうち、4店舗の駐車場で事件があったのを確認できた。だが各店に共通するのは、店内のBGMや客の話し声、業務連絡、駐車場など外部の音声が一切、聞こえない状態であった。事実、事件が起きた駐車場の事実、防犯カメラの設置を推進することに加え、車内に荷物放置しないよう、市民が街中に犯罪が潜んでいることを知り、日常的に気を配ることが事件の減少につながる。つくばは、中央警察の幹部の言葉をよみた。

■防犯カメラ皆無

車上荒らしが発生した飲食店の駐車場で、防犯カメラの設置を推進することに加え、車内に荷物放置しないよう、市民が街中に犯罪が潜んでいることを知り、日常的に気を配ることが事件の減少につながる。つくばは、中央警察の幹部の言葉をよみた。

■街の「死角」

大豆の飲食店から北に約800m、平塚線と国道408号線(学園西大通り)の交差点付近にある居酒屋を訪れたその駐車場で、7月11日に連続3件の事件が発生している。

■防犯カメラ皆無

車上荒らしが発生した飲食店の駐車場で、防犯カメラの設置を推進することに加え、車内に荷物放置しないよう、市民が街中に犯罪が潜んでいることを知り、日常的に気を配ることが事件の減少につながる。つくばは、中央警察の幹部の言葉をよみた。



筑波大で生物学オリンピック 中高生が知識や実験技術を競う

全国の中学生が生物学の知識や実験技術を競う「生物学オリンピック」が、筑波大学で開かれた。予選を勝ち抜いた全国の中高生80人が出場し、審査は生物学類の本物学オリンピックの教員が行った。



総合成績1位で茨城県知事賞を受賞したのは、筑波大学附属高等学校(茨城県つくば市)の3年神立幸志さん。また優秀な成績を収めた参加者16人が、来年の7月にネリクスで行われる「国際生物学オリンピック」の日本代表候補者に選ばれた。

本戦の終了後、参加生徒は8班に分かれ、それぞれ別の筑波大学の研究室を見学。最先端の研究を体験した。橋本哲也教授生薬学部の研究室では、複数の生物の種間関係を「コヒーレント」として表現したシステムを用いて、生徒たちは各研究室で積極的に質問を投げかけた。

真剣な表情で実験試験に挑む参加者(8月20日、2B棟C) = 深作歩美撮影

THK 筑波放送協会

高い技術 全国でも評価

今年で創設39周年。現在77名の会員が所属し、運営活動している。

主な活動内容は、毎週日曜日の午後10時30分からつくば市のコミュニティFM「FM107.7」で放送しているラジオ番組「THKラジオ学類」。

な場面をついに編集する。三枚陽子先生は、3年前は「番組作りが、とても大変で、責任感や誠意を持って活動しなければならない」と話した。

今年12月には、全国の放送局が参加する「全国放送局協議会」の役員に選ばれる。制作技術な

今年で創設39周年。現在77名の会員が所属し、運営活動している。

主な活動内容は、毎週日曜日の午後10時30分からつくば市のコミュニティFM「FM107.7」で放送しているラジオ番組「THKラジオ学類」。

な場面をついに編集する。三枚陽子先生は、3年前は「番組作りが、とても大変で、責任感や誠意を持って活動しなければならない」と話した。

今年12月には、全国の放送局が参加する「全国放送局協議会」の役員に選ばれる。制作技術な



力強い踊りを披露する新桐舞の部員たち(8月28日、つくば市竹園で)

学生がパフォーマンス披露 まつりつくば「ふるさと」を楽しむ

つくば市最大の夏祭り「まつりつくば2016」が8月27～28日、つくば駅周辺で行われた。地元住民、学生や研究者など、あふれる来場者で賑わった。

「まつりつくば2016」は、つくば市最大の夏祭り。8月27日と28日の2日間、つくば駅周辺で行われた。地元住民、学生や研究者など、あふれる来場者で賑わった。

「まつりつくば2016」は、つくば市最大の夏祭り。8月27日と28日の2日間、つくば駅周辺で行われた。地元住民、学生や研究者など、あふれる来場者で賑わった。

学、多様な文化を体験できるイベントが催される。秋田の竿燈が繰り出され、秋田の竿燈が繰り出され、秋田の竿燈が繰り出され...

「まつりつくば2016」は、つくば市最大の夏祭り。8月27日と28日の2日間、つくば駅周辺で行われた。地元住民、学生や研究者など、あふれる来場者で賑わった。

Who's Who?

ラヂオつくばは毎週2時間の生放送を担当

五十嵐理紗さん(日4年)



生放送を前に意気込む五十嵐さん(8月14日、ラヂオつくばのスタジオで) = 本人提供

ラヂオつくばは平日の午後5時~7時に生放送している「J-wave」(FM 82.2)発信コーナーで金曜日のパーソナリティを務める。市内の小・中・高生を招き、同番組内で将来の夢を語ってもらう「放課後の委員会」の委員長。

ラジオの世界に憧れたのは、小学6年生の時。地元ラジオ局の「子どもの夢」というコーナーに憧れ、パーソナリティになるという夢を語った。「漠然とした憧れを夢として語り始めた。そこからラジオという存在を意識し始めた。」

高校は全国大会出場場の常連校。アナウンサーの技術を高め、努力も欠かさない。毎回の放送原稿は最低30回推敲。過去10年分の全国大会上位者のアナウンサー原稿は暗記するまで聞き込んだ。「苦労があっても、それを前向きに受け入れる」と笑うが、その経験は抜かりはなかった。1年冬の東北大会で優勝。その後、地方大会では優勝し、3年夏のNHK杯ではナインスで全国3位入賞した。

夢のきっかけラジオから 妥協なき技術の鍛錬

高校は全国大会出場場の常連校。アナウンサーの技術を高め、努力も欠かさない。毎回の放送原稿は最低30回推敲。過去10年分の全国大会上位者のアナウンサー原稿は暗記するまで聞き込んだ。「苦労があっても、それを前向きに受け入れる」と笑うが、その経験は抜かりはなかった。1年冬の東北大会で優勝。その後、地方大会では優勝し、3年夏のNHK杯ではナインスで全国3位入賞した。

「夢のきっかけ」はラジオから。小学5年生の時に、友人から「金曜の夕夕、ラヂオつくばで話さないか。しほら」(ラジオやアナウンスから選んでいた)と誘われた。最初は「話さなかったが、小学生の時から意識していたラジオという舞台に本格的に関われる」と胸が高まり、二つ返事でパーソナリティの依頼を引き受けた。

「秋田耕平」は、筑波大学で放送委員を務める。ラジオの生放送は、自然と声も大きくなる。秋田君は、放送委員としての責任を、自然と背負うようになった。秋田君は、放送委員としての責任を、自然と背負うようになった。

次号は、10月31日(月)発行予定です

学生宿舎 不法投棄問題



仮設粗大ゴミ置き場に不法投棄された大量の家電が、トラックに載せられた(9月26日、一の矢学生宿舎で) = 徳水翼撮影

学内総合

1面へ

アート・デイキャンプ



参加者にデッサンを指導する筑波大生(右)(7月16日、5C棟で) = 北沢佳苗撮影

学内総合

2面へ

競泳日本学生選手権



400mメドレーリレーで圧巻の泳ぎを見せる西脇(9月3日、東京辰巳国際水泳場で) = 岡田優太撮影

スポーツ

9面へ

鳥人間コンテスト



レース後引き上げられる「懸樂」(7月30日、滋賀県彦根市の琵琶湖湖畔で) = 佐々木悠里撮影

学生生活

10面へ

編集後記

本誌で取材しなかったこととす。本紙は号1面です。学内のゴミの不法投棄問題、車上荒らしの連続発生を報じました。前者は不法投棄の現場を、後者は事件が多発した大通り沿いの2年生記者が何度も歩きました。手前味噌ですが、指摘をで発覚したことで、彼らは「足」を使った取材を重めました。▼ネット上の軽きは、学生1番の強み。これからは批判精神を抱き、「足」を使った地道取材と報道を磨いていきます。(副編集長・大西美南) 社会学類3年